



# 神奈川区



# 青少年指導員だより

発行 神奈川区青少年指導員協議会  
事務局 神奈川区役所 地域振興課

2023年（令和5年）3月11日  
TEL 045-411-7093 FAX 045-323-2502

## 実践型研修会

コロナ禍のため、参加人数を28名に絞り実践型研修会が実施されました。集合場所が「京急ミュージアム」の前でしたので、入場前からみんなソワソワしていましたが、入場後は各自興味津々に見入っていました。

「京急ヒストリー」のコーナーでは、昭和初期に製造された車両がレストア展示されていて、参加者の大部分が昭和世代ということもあり、大変懐かしく感動していました。「ジオラマ」コーナーは、京急沿線をコンパクトにまとめ、品川駅、羽田空港、横浜駅、上大岡駅、横須賀中央駅、三崎口駅がミニチュアで見事に再現されていて、いつまでも見ていられる気がしました。特別に「シミュレーション」コーナーを体験できたラッキーな方も3名程いました。

次に隣のビルにある「資生堂S / PARK Museum」を見学しました。入ると直ぐに幅約20メートルの世界最大級の大型高画質ビジョンが迎えてくれ、2階への階段を上がります。

美に関するヒストリーやユニークな展示、体験が出来ますが、全く興味がないオジサンは、容器等の使い易い形状開発やパッケージデザインに見入っていました。入場無料なので興味のある方は散歩がてら寄ってみてはいかがでしょうか。

中尾 達朗



# ものづくり体験教室

コロナ禍の影響で3年間開催が見送られていた「ものづくり体験教室」が、7月31日(日)に実施されました。

青指スタッフも28名サポートに入るので、感染防止のため当初定員25名程度とし抽選を行なう予定でしたが、久し振りとあって多くの応募があり、区役所本館5階大会議室に加え交流室も使用し、14組37名で参加してもらいました。

まずは荷造り用のPPバンドを使った「金魚」から取りかかるのですが、これがなかなか手強く、青指スタッフも事前に講習会を行っているにも関わらず、図面を見ながらのサポートになってしまいます。それだけに完成したときの子どもたちの笑顔はスタッフへのご褒美かもしれません。

次はペットボトルを使った「花瓶」と「空気砲」を作りました。どちらも出来上がったものに、油性マジッ



クやビニールテープで好きな色を付けて、個性的に仕上げていました。

作品は部屋に飾ったり、的当てゲームをしたりして、楽しんでもらいたいですね。 原 明子



## 親子いっしょに、ものづくり体験

3年 鈴木 美晴

わたしは今回、はじめて「ものづくり体験教室」に参加させていただきました。

わたしが作ったのは、金魚やかびん、空気ほうです。

PPテープで作る金魚は、むずかしかったので、大人と一しょに作りました。かわいくできて、うれしかったです。

空気ほうは、ふうせんとペットボトルを使います。ゴムをひっぱると空気を発しゃしてまとをたおすというしくみです。まとあてゲームが楽しかったです。

わたしが一番楽しかったのは、かびん作りです。ペットボトルに切りこみを入れ、それをおりこむところをくふうしました。わたしは、かわいいひまわりがらにしました。

この教室は、親子で楽しめるないようばかりなので、また来年も行きたいです。





# 親子ふれあいスケート



11月12日(土)、横浜銀行アイスアリーナにて「親子ふれあいスケート」を3年ぶりに開催しました。

当日の参加者は、100名を超える親子と青少年指導員30数名でした。サブリンクとメインリンクの両方を使って、アイスアリーナの講師による丁寧なレッスンから始まり、親子全員が基本から学んで、最後にはメインリンクで思い思いのコースを描くことができました。青少年指導員も脚に自信のあるメンバーは、レッスンのサポートや自由滑走で、久しぶりの氷の感触を楽しませていただきました。

新型コロナウイルスも吹き飛ばして、みなさん、元気に冬を過ごしてほしいなと思いました。菅原 雅見

## 二度目のスケート教室

3年 桑原 凜

わたしは町内のイベントで親子ふれあいスケート教室に行きました。

わたしは三年前に短期のスケート教室にさんかした事があったので少し自信がありました。小さいリンクへまずいきましたがたくさんの方がいて怖かったので大きいリンクへ友だちと向かいました。大きいリンクはつかまる所が少なくドキドキでしたが、転ぶ練習などを、教えてもらってからぐるぐると回りました。冷たい風がきもちよくて、終わりの時間までたくさんすべりました。

今度は、お父さんと一緒に行きたいと思いました。

青少年指導員の方がた、いつも楽しいイベント(ペットボトルロケットや、合唱祭)をありがとうございます。

これからもよろしくおねがいします。



## 「親子ふれあいスケート」に参加して

5年 森 友花

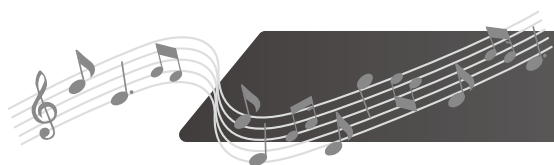
私は、初めてスケートをしました。スキーは何回か滑ったことがあり、同じように、滑れるのだと思っていました。しかし、スキーとは違い地面に接している部分が少ないため最初にリンクに立った時は、バランスをとるのがむずかしくて、こわかったです。

けれど、スケート場のお姉さんが、転び方や滑り方、止まり方をていねいに教えてくれたことで、じょじょにこわさは無くなり、滑れるようになりました。

最初は力が入りすぎて、ぎこちない滑り方でしたが、最後の方はスムーズに滑れるようになったと思います。

滑り方を教えてくれたスケート場のお姉さん、今回のスケートの計画をしてくれた青少年指導員のみなさん、ありがとうございます。とても楽しかったです。また参加したいと思いました。





# 第11回

# 神奈川県小学校



## 「3年ぶりに響いた子どもたちの歌声」

2022年12月3日（土）神奈川公会堂ホールにて「第11回小学校音楽フェスティバル」が区内の小学校6校の参加で開催されました。コロナ禍の影響で、マスクをつけての合唱でしたが、子どもたちの目は輝き、歌うことへの喜びがあふれていました。

開催することについて、青少年指導員の理事会で何度も話し合いを重ねて実現できました。歌声で会場がひとつになっていたことに、青少年指導員スタッフも感無量！

厳しい状況の中、子どもたちを送り出してくださいました保護者と各学校の先生方に心より感謝申し上げます。

前田 修



### 二谷小学校



### 西寺尾小学校



# 音楽フェスティバル



西寺尾第二小学校



子安小学校



幸ヶ谷小学校



青木小学校



# 神奈川県民まつり



## 区民まつり「青指の店」をリスタート

店長：金古 輝彦

台風やコロナ禍で、4年ぶりのリアル開催となった区民まつり。

「青指の店」では、長年うどんを販売していましたが、今回から新メニューに挑戦。様々な方からのご意見、アドバイスでショートパスタの店になりました。トマト、醤油、きなこの3種類の味を用意して、気軽に食べてもらえる様、準備をして臨みました。

開店当初は見慣れないメニューに、通りかかる人も様子見の雰囲気でした。

それでも、青指のチラシを持ってアピールしながら、親子連れをお店まで案内してくれたり、工夫を凝らした掛け声で盛り上げてくれたり等、店の皆の頑張りによって、徐々にお店の前に人が集まるように。

お店の内外を確認し足りない部分があれば、すぐ動いてくれ、その場で説明を聞いて形に出来る対応力抜群の調理の担当。一人一人が工夫をして、自分の役割を全うしてくれました。本当に感謝でした。

息つく間もなく全員が全力で走り切り、終わってみれば409食を完売！

食べ物を片手にワイワイと盛り上がる、本来のおまつりの楽しみを皆さんが待っていたんだなあ、と実感しました。

中でも嬉しかったのが、子どもたちがお小遣いを握りしめて買いに来てくれた事。子どもたちが喜ぶ姿に、疲れも吹き飛ぶ思いでした。

新メニューでの再開という事で、不安もありましたが、機転が利く素晴らしいスタッフの活躍と、おまつり再開の勢いに乗って成功した「青指の店」ですが、再び人気店になれる様、来年に向けて頑張っまいます。



